

科目名	IT基礎III (テクノロジー「ネットワーク・セキュリティ・データベース」)		時間数(半期)	27 時間		
講師名	深堀聡子		コマ数 (半期)	18 コマ		
曜日時限	木曜日	2	実務経験の有無	有 ・ 無		
単位数	2	単位	内部講師・外部講師	内部 ・ 外部		
実施形態	講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ eラーニング ・ 見学					
開講期間	1・2 年 前・後 期		補講・特例措置	あり ・ なし		
スマホ持ち込み	可	不可	授業形態	対面	ZOOM	
採点方法	前期・後期の期末筆記試験・実技試験の評価点数範囲 S (秀) → 100～90点、 A (優) → 89～80点、 B (良) → 79～70点、 C (可) → 69～60点、 D (不可) → 59～0点					
	期末試験を評価の対象とする場合			全体の	40%	
	D判定 (不可) の場合の再試験			有	無	
	D判定 (不可) の場合の課題提出			有	無	
	出席率を評価の対象とする場合			全体の	20%	
	小テストを評価の対象とする場合			全体の	20%	
	課題提出を評価の対象とする場合			全体の	%	
	授業への取り組みの姿勢、態度			全体の	20%	
	公欠時の提出物			有	無	
	検定試験、資格試験			有	無	
概要	情報系への就職を目指す学生やITを使用する事務職への就職を目指す学生に必要なITの基礎的な知識のうち、ネットワークやセキュリティ、データベースといったITテクノロジーを中心に学ぶ					
学習目標	社会人として必要な、ネットワーク、セキュリティといったITテクノロジーに関する基本的な考え方を理解できるようになる。 ITエンジニアとして必要なデータベースについての基礎知識と論理的思考の基礎となるアルゴリズムを身につける。					
目標とするスキル (各項目について◎、○を記入してください)						
会話	意思疎通	○	協調性		自己表現	
職業人意識	責任感		向上心		勤労意識	
基礎学力	読み書き	○	計算能力	○	社会人能力	◎
ビジネスマナー	マナー		レター			
資格・専門知識	資格	◎	専門知識			

内容と時間数	1回	オリエンテーション、ネットワーク1	ーネットワーク方式
	2回	ネットワーク2	ー通信プロトコルとインターネットの仕組み
	3回	ネットワーク3	ー通信サービスと伝送時間
	4回	ネットワーク4	ーWWW・電子メール
	5回	セキュリティ1	ー情報資産、マルウェア
	6回	セキュリティ2	ーサイバー攻撃
	7回	セキュリティ3	ー情報セキュリティ管理と認証
	8回	セキュリティ4	ーネットワークセキュリティと暗号化技術
	9回	セキュリティ5	ーデジタル署名
	10回	復習	
	11回	データベース1	ーデータベースとデータ操作
	12回	データベース2	ーデータベース設計
	13回	データベース3	ーデータの正規化
	14回	データベース4	ーデータ抽出と論理演算
	15回	データベース5	ーデータの整列と集計
	16回	データベース6	ートランザクション処理
	17回	アルゴリズム1	ーアルゴリズムとデータ構造
	18回	プログラミング1	ープログラム言語とマークアップ言語
使用教材	オリジナル教材 ・ 市販教材 ・ 学校のコピー使用		
	市販教材の場合は出典名:『令和04年イメージ&クレバー方式でよくわかる栢木先生のITパスポート教室』、2009年、技術評論社		
	学校のコピー使用の場合は枚数: 枚/半期		
D判定時の救済措置(有料)	D判定時の再試験、課題再提出については、有料とし60点が上限(C判定)となる。1科目の再試験、課題再提出の代金は2000円として職員室に支払う事。		
関連科目	IT基礎I、II		
備考	ITパスポート試験(随時開催)の受験と合格を目標として授業と対策を行う。		